

イノシシによる甚大な水稲被害！ 梓山地区に広域電気柵設置

昨年頃から梓山地区はイノシシによる甚大な水稲被害を受けており、対応策として7月19日から、梓山3町内・4町内・5町内に総延長3396mにもおよぶ広域の電気柵を設置しました。

電気柵の安全性および注意点については、万世小学校や当該町内の皆さんには周知しておりますが、他の地区の皆さんも見かけた場合は、事故防止のためにも電線には触れないよう注意願います。なお、触れても数ミリ秒間隔の電気であるため人体への影響はありませんが、ただ、静電気程度の刺激ですが、驚きで転倒する恐れがありますので触れないようにして下さい。



上：設置の様子
右：この表示を見かけたら触れないで下さい

米沢市消防団消防操法大会で 第10分団1部2班が準優勝！ (刈安・梓山地区)

7月22日酷暑の中、米沢市消防署前で行なわれた米沢市消防団操法大会の「小型動力ポンプの部」において、見事準優勝を勝ち取りました。6月から1カ月に渡って早朝訓練を重ねた努力が実を結びました。

指揮者の開始の号令から標的に放水するまでの時間と所作を争うこの大会。多くの見学者と審査員で緊張する中、練習では出せなかった成果を発揮し会心の内容でした。おめでとうございます。

- メンバーは次の皆さんです。
- ・指揮者 矢野史也さん ・三番員 須藤芳昭さん
- ・一番員 後藤裕太さん ・予備操作員 梅津和芳さん
- ・二番員 志賀大作さん



万世コミュニティセンター開館 20 周年記念祝賀会の開催

平成11年4月1日に開館した万世コミュニティセンターが今年で20年という節目の年に当たります。今まで5年とか10年という節目の年はあったのですが、記念イベントは開催していませんでした。初めての記念祝賀会です。このコミュニティセンターを中心に万世のまちづくりが行なわれて、今の万世の文化ができました。利用勝手の良いこの施設に感謝を込めて、下記により記念講演会と記念祝賀会を開催いたします。皆さんお誘い合わせのうえ、ご参加くださいますようご案内いたします。

記

- ☆ 日時：平成30年9月2日(日) 15時～18時半
 - ☆ 場所：万世コミュニティセンター 多目的ホール
 - ☆ 内容：
 - 15:00 記念講演会
講師：小形利彦氏
(日本大学人文科学研究所所員)
演題：「山形県初代県令 三島通庸の大土木工事をめぐる最近の研究成果から」
サブタイトル：「栗子隧道工事や県都山形の街づくり、西南戦争国事犯の話題など」
(万世コミセン開館20周年と三島県令没後130年を記念に)
 - 16:30 記念祝賀会
会費 3,000円
(当日受付にて申し受けます)
- ※申し込み締め切り：8月15日(水) 隣組長まで
お願いいたします。

◆小形利彦氏プロフィール



1947年(昭和22年)
山形生まれ
日本大学文理学部史学科卒業
岩手大学大学院修了
(日本思想史)
学位：博士(文学)

現在

日本大学人文科学研究所研究員
(日本近代史)
山形市郷土館運営委員

著書

山形県済生館の洋学史的
山形県初代県令三島通庸とその周辺

「万世の宝」早坂山登山

去る7月7日(土)雨模様の中、総勢30名の参加者を得、(仮称)万歳の松公園にて開会セレモニーが行われた。菊地政信さん(桑山1)と樋渡敏彦さん(桑山4)の両ガイドの指導のもと、ゆっくりとスタート。歩くこと5分、明治天皇に献上したお茶に使用された湧き水(清水山命名の由来とされる御用水)に到着。説明を受けたあと、ピッキ石登山口へ。熊へのあいさつ(熊追い花火5連発発射)を済ませ、いよいよ登山開始。開始早々の急な登りに息が弾み、立ち止まっては急坂を見上げる。そんな事を繰り返すうち視界が明るくなり、眼下に三沢地区や李山地区が広がった。ここで一休み。



いよいよ早坂山登山開始。菊地さんの郭の説明や樋渡さんの植物のお話を聞きながら山頂に到着。頂上から望む万世地区に一同歓声があがる。記念写真を撮影後下山開始。このコースの最大の難所(急こう配の坂)に樋渡さんがザイルを張ってくれたので、容易に通過することが出来た。帰り道シダ類が群生する杉林の中、マイナスイオンを全身に浴びているようで得した気分を味わった。「来年度はツツジが咲き誇る6月第2週にしましょう。」と話しては来年度の早坂山登山の計画になっていた。



八幡原企業協議会コーナ トナ運輸株式会社 山形営業所

当社は大阪を本社として、北海道から九州まで営業所を構えており、米沢市には平成11年山形営業所として進出してきました。当営業所は平成16年に八幡原工業団地に移転し、今日に至っています。

主な仕事は、八幡原工業団地で生産されているお客様の液晶ガラスを主に輸送しています。皆さんが日頃手にしている「スマートフォン」や「ゲーム機」などに使われています。とても壊れやすい製品ですので、輸送には細心の注意を払っています。この他八幡原工業団地の企業のお荷物も全国に輸送しています。

行き先や日数を考えて、トラック輸送だけでなく、J-RCコンテナ輸送や航空便なども扱っています。開設当初は工業製品が主体でしたが、今では医薬品・食品・建築資材・PC部品など多岐に渡っています。

もしかしら皆さんの生活の中で、当社が輸送した荷物で作られた製品や商品が利用されているかも知れません。米沢出身の社員が殆どで、安全運転を心掛けています。

所在地 八幡原53948-9
TEL 291-0009



AED講習会

7/21(土) 胸部圧迫・人工呼吸・AED操作を教えていただきました。

